

宮古創生

「多様な個が
輝くまちづくり」



宮古市議会令和6年3月定例会議において、重点施策など令和6年度の主な取り組みを掲げる“宮古市経営方針”をお示しし、**総額 550 億 9,691 万円**の予算をお認めいただきました。令和6年度は、まちづくりを進める柱に次の4つの施策を掲げて取り組んでまいります。

○「地域脱炭素の実現と地域内経済循環の拡大」…13 億 5,815 万円

地域脱炭素の実現と地域内経済循環の拡大を図るため、省エネルギー化と再生可能エネルギー導入の取り組みを加速させます。

○「宮古駅前再開発の準備と賑わいある中心市街地の形成」…8,720 万円

宮古駅前再開発に向けて、計画的に準備を進めます。

○「地域産業の振興」…3 億 2,708 万円

市内経済の回復に向け、事業継続と雇用対策、農林水産業の担い手支援の他、クルーズ船の受け入れ、みちのく潮風トレイルや三陸ジオパークを活用した誘客に取り組めます。

○「少子化対策」…7 億 3,575 万円

仕事と生活の調和を推進し、結婚・出産・子育ての希望をかなえる少子化対策に取り組めます。

本市のあるべき姿「安定した仕事を持って、子どもを幸せに育てられるまち」、多様な個が輝く地域社会の実現による持続可能なまちづくり「宮古創生」に総力を挙げて取り組んでまいります。

令和6年4月

宮古市長 山本正徳

令和6年度当初予算概要

令和6年度の予算が市議会で可決されました。その総額などを紹介します。

「持続可能なまちづくり」の実現予算

当初予算総額

550億9,691万円

前年度比

+ 29億886万円 (5.6%増)

各会計の総額はこちら！

一般会計

**362億
1,600万円**

前年度比
+ 27億4,800万円(8.2%増)

●一般会計とは？

→教育や福祉、公共施設の整備
など、市の基本的な仕事の収
入と支出を管理する会計

特別会計

**132億
4,059万円**

前年度比
- 6億4,620万円(4.7%減)

●特別会計とは？

→特定の目的のための予算・
会計
(例) 国民健康保険事業会計

公営企業会計

**56億
4,032万円**

前年度比
+ 8億706万円(16.7%増)

●公営企業会計とは？

→一般の会社と同じ方法でお
金を管理する会計
(例) 水道事業会計

一般会計の基金と市債は？ その残高をチェック

■基金 (= 積立金)

教育振興、産業振興など特定の目的で積み立てる資金
▷残高(令和4年度末実績) → 166億3,603万円

■市債 (= 借入金)

公共施設の整備などに必要な借入金
▷残高(令和4年度末実績) → 433億7,269万円
このうち、市の実質的な負担額は119億7,473万円です。
※国からの普通交付税で補てんされるため

市民一人あたりに例えると…

【収入・支出】 約78万円

【基金残高】 約36万円

【市債残高】 約26万円

▷収入 + 基金残高 = 約114万円

▷支出 + 市債残高 = 約104万円

→収入・支出を比較すると、黒
字であることが分かります

※人口 = 46,719人(3月1日時点)